

平成30年度地域イノベーション・エコシステム形成プログラム支援対象地域一覧

	大学等	自治体	拠点計画のテーマ名	事業概要
1	国立大学法人 東北大学	宮城県	ナノ界面技術によるMn系Liフルインターカレーション電池の革新とそれによる近未来ダイバーシティ社会の実現	安全・高信頼性のMn系Liフルインターカレーション電池量産化技術とナノ界面評価・解析技術との融合により、多様なニーズに個別最適化した蓄電池の供給を可能とする体制を実現し、従来の系統エネルギーシステムに加えて、自立型分散エネルギーシステムの成立を具現化することで、持続的で災害に強い、ダイバーシティ社会を実現する。
2	国立大学法人 山形大学	山形県	有機材料システムの「山形」が展開するフレキシブル印刷デバイス事業創成	山形大学が開発を先導してきた「フレキシブル印刷デバイス」の技術を用いて、非拘束型の大面積シートセンサや無線FHEモニタリングシステムを、地域企業と連携し、ソリューション・サービスとして事業化する。これにより高齢者の介護・作業現場での社会課題を解決するとともに、グローバルな展開を目指す。
3	神奈川県立産業技術総合研究所	神奈川県	神奈川県「ヘルスケア・ニューフロンティア」先導プロジェクト	超高齢社会に先駆的に挑戦する「ヘルスケア・ニューフロンティア」の実現に向け、次世代糖尿病インスリン治療法の開発や大量毛髪再生技術の開発を、大学等と神奈川県立産業技術総合研究所を中心とした事業化支援体制の下で実施する。リーディングベンチャーの創出・成長を中心に、神奈川県らしいイノベーションエコシステムを具体化する。
4	国立大学法人 金沢大学	石川県	楽しく安全、振動発電を用いた電池フリー無線センサの事業化とその応用展開	金沢大学の持つコア技術である「磁歪式振動発電技術」を基に、プラント設備や生産機械の稼働状況モニタリング及び橋梁の腐食状況の遠隔モニタリングを事業化するとともに、エネルギーハーベスティング技術（環境発電技術）を国際的に競争力のあるビジネスとして確立し、地域創生を推進する。
5	国立大学法人 名古屋大学	愛知県	あいち次世代自動車イノベーション・エコシステム形成事業～100年に1度の自動車変革期を支える革新的金型加工技術の創出～	モノづくりの集積地である愛知地域が保有する先進的な切削加工技術や工具成形技術を統合・深化させ、超精密・微細な革新的金型加工技術を創出、普及させる。その技術により車載カメラレンズ等の次世代ADAS用光学部品を実現して、あいち次世代自動車イノベーション・エコシステムの構築を目指す。